

# 本をたのしもう

出版NPO「本をたのしもう会」

読書情報レター

NO. 20

2024年3月3日発行

第23回  
講演会



講師

田中優子

さん

法政大学名誉教授  
同大学前総長

# 江戸から見ると

江戸時代の「眼」で現代を見ると

見えてくるものは何か

「今」と「これから」を一緒に考えませんか？

日時 ▶ 2024年4月27日(土)

午後1時30分～4時00分(開場 午後12時45分)

会場 ▶ 三鷹市公会堂 光のホール(申込み先着700名・全席自由席)

※ 三鷹、吉祥寺、武蔵境、調布、仙川各駅よりバス利用(詳細は裏面に掲載)

聴講料 ▶ 1500円 / 学生500円(当日、会場受付にてお支払い下さい)

## お申し込み方法


▶ 下記いずれかの方法でお申し込み下さい。定員になり次第締め切らせていただきますので、お早めにお申し込み願います。  
(1) 当会の下記ホームページ(HP)にアクセスし、申込みフォームに必要事項をご記入のうえ、お申し込みください。  
(2) 往復ハガキを使用し、下記の事項をご記入の上、お申し込み下さい。▶ 往復ハガキの記載事項：① 往信表面の宛先は下記「本をたのしもう会」事務局。② 往信裏面に、① 氏名(ふりがな)、② 郵便番号・住所、③ 電話番号、④ 年齢、⑤ 同伴者がある場合にはその方の氏名(ふりがな)。③ 返信表面に、

① 申込者の郵便番号、住所、② 申込者の氏名(宛名)、④ 返信裏面には何も書かないでください。

▶ 当会の下記ホームページ(HP)で、インターネットイベントサイト PEATIX からの申し込みのご案内をしております。そちらからもお申込みいただけます。

▶ お問合せは、右記 HP 内のお問い合わせフォームにて承ります。

<https://npo-honwotanoshimou.com/>

または  



主催：出版 NPO 「本をたのしもう会」

[本をたのしもう会事務局] 〒180-0004 武蔵野市吉祥寺本町 4-31-6-225 (上林 方)



# 田中優子さんからのメッセージ

「江戸から見ると」は、8年間にわたって毎日新聞で連載したエッセイの題名です。

江戸時代には明確な社会像がありました。諸藩の目的は「経済(経世済民)」です。これは、必要なものを豊かに生産(経世)し万民を救う(済民)ことを意味しました。幕府の目的は「治世」でした。これは内戦も海外戦争も起こさず、騒乱や犯罪を抑制して世の中を平穏に保つことを意味しました。そのために本の出版を盛んにし、学問と教育を行き渡らせました。

そこから見た時、現代社会は政界も経済界も「目的」を失っているように思えます。戦前の社会は何を目的にしたのでしょうか？ 戦後社会の目的は日本国憲法に明文化されています。それは人権を尊重し、三権分立を守り、民主的に営まれる、戦争を放棄した国の姿です。その目的は真摯に追求されてきたのでしょうか？ 江戸時代の価値観を述べながら、もう一度、目標とすべき社会について問い直します。

## プロフィール 法政大学名誉教授・前総長、江戸東京研究センター特任教授。

法政大学社会学部教授、国際日本学インスティテュート(大学院)運営委員長、社会学部長、総長を歴任。サントリー芸術財団理事、『週刊金曜日』編集委員、TBS「サンデーモーニング」コメンテーターを務める。

専門は、江戸時代の文学、美術、生活文化を主たる研究領域とする、日本近世文化論・アジア比較文化研究。著書『江戸の想像力』で芸術選奨文部大臣新人賞を、『江戸百夢』で芸術選奨文部科学大臣賞・サントリー学芸賞を受賞。2005年度紫綬褒章受章。2023年度アカデミア賞受賞。

江戸時代の価値観・視点から、また持続可能な社会システムの観点から現代社会・文化の課題についても積極的に発言する。

著書多数。単著に、『江戸の想像力』、『近世アジア漂流』、『江戸百夢』、『グローバル化の中の江戸』、『鄙への想い』、『カムイ伝講義』、『布のちから』、『江戸から見ると』、『苦海・浄土・日本一石牟礼道子 もだえ神の精神』、『遊廓と日本人』他。共著に『日本問答』、『江戸問答』、『江戸とアバター』他。



青土社刊の書籍 ▼定価(本体価格)写真右下1・2巻  
各一八〇〇円(税別) 写真下左2冊 各二〇〇〇円(税別)



## 三鷹市公会堂へのアクセス (バスご利用が便利です)

▶ 三鷹市公会堂は三鷹駅から約 2.3km

● 下記の小田急バスをご利用いただき、「三鷹市役所前バス停」にて下車してください。市役所の右側が三鷹市公会堂です。一部三鷹市役所前を通らないバスもあります。念のため乗車前にご確認ください。交通事情により所要時間は変動します。余裕をもっておでかけください。

### ■ JR 三鷹駅南口

- ・ 7 番乗り場 - 54 系統(所要時間約 10 分)
- ・ 6 番乗り場 - 52 系統「上連雀 8 丁目」下車(所要時間約 10 分、逆戻りして徒歩 2 分)

### ■ JR& 井の頭線吉祥寺駅南口

- (各 所要時間約 15 分)
- ・ 3 番乗り場 - 01 系統、92 系統
- ・ 4 番乗り場 - 06 系統
- ・ 8 番乗り場 - 14 系統
- ※京王バスも運行

### ■ JR 武蔵境駅南口

- (各 所要時間約 20 分)
- ・ 4 番乗り場 - 01 系統

### ■ 京王線調布駅北口

- (各 所要時間約 20 分)
- ・ 13 番乗り場 - 06 系統
- ・ 14 番乗り場 - 14 系統
- ※京王バスも運行

### ■ 京王線仙川駅北口

- ・ 1 番乗り場 - 54 系統(所要時間約 20 分)

## 出版 NPO

### 「本をたのしもう会」

出版 NPO「本をたのしもう会」は、広く読書推進活動を行うための非営利グループです。おもに武蔵野市を中心とする多摩地区在住の、志を共にするメンバーが集まって活動しています。読書の面白さや魅力を知ることから自ら考える力を培い、同時代を生きる人々と交流を深めることで、豊かな市民文化を形成することをめざしています。

